



クラス通信



木田幼稚園

ぺんぎん・りす・きりん組 令和3年3月号

園庭では、先月植えた蜂須賀桜のつぼみが膨らみ少しずつ開花しています。ぽかぽかとした暖かな春の陽気の中、笑顔で園庭を駆け回るお子さんたち。あっという間の1年が過ぎ、進級を迎えます。「次の名札はピンク色!」「お部屋が変わるの楽しみ〜!」と進級にドキドキ・わくわくしているようです。

コロナ感染での自粛登園から始まった1年でしたが、お子さんたちは健やかに成長しました。



☆ひなまつり集会

2日(火)にひなまつり集会を行いました。各教室に飾ったひな人形を眺めながら「明かりをつけましょぼんぼりに〜♪」と歌いだすお子さん達。ひな祭りとは女兒の健やかな健康を祈る日という由来などを聞きました。

また、本園にはドイツにあるシュタイフ社のテディベアと、福岡県の伝統工芸品「博多人形」の雛人形のお話もしていただきました。お子さん達はそれぞれの雛人形を見て「12枚着物を着ているから十二単って言うんだって!」「頭に鶴と亀がいる!長生きできる様にだって!」と発見しながらゆっくり鑑賞しました。

☆お別れ会

10日(水)に年長組お別れ会を行いました。年長組からは、お世話になった講師の先生方やバスの運転手さん、補助員さん、園内や畑の清掃、管理を下さっている服部さんをお招きし感謝の気持ちを込めて色紙をプレゼントしました。

年中・年少・きりん組からは園生活で優しくお世話して下さいたり、明るい笑顔で遊んでくれた年長組さんに、全学年で作りに上げた 相田みつを先生の詩「道」が入った写真立てをプレゼントしました。

道は自分で開く。道は自分で作ることが出来。伸びやかな小学校生活を過ごせるよう教職員一同願っています。

☆第80回全国教育美術展表彰式

12日(金)に第80回全国教育美術展絵画表彰式を行いました。大正11年発足という長い歴史のある教育美術展には23万点の出品がありました。本園では年長、年中、年少組より特選2名、入選7名のお子さんが受賞し、みんなでお祝いをしました。

「次は僕も賞状もらいたいな」など、今後の絵画活動に意欲を高めるお子さんたちでした。

☆1 年を振り返って

ぺんぎん組

早いものでぺんぎん組になりもう 1 年が過ぎようとしています。コロナウィルス感染拡大防止のため自粛登園となり、なかなか全員が揃いませんでしたがお子様たちは元気いっぱい登園してくれました。「先生見て！縄跳び 10 回飛べるようになったよ！」

「僕は四字熟語覚えたよ」と笑顔いっぱい教えてくれるお子さんたち。

この 1 年で友達同士の関わりが増え、協力したり一緒に遊んだり時にはケンカをして涙をこぼしたり…。様々な活動や行事を通して今ではお互いの気持ちを伝えあい、尊重し合う姿が見られ大きく成長しました。ぺんぎん組は活発なお子様が多く、すべての活動に全力で取り組むことができました。お子さんたちのきらきら輝く笑顔と様々な活動に意欲的に取り組む姿に教師も一緒に成長できた 1 年となりました。今後も 16 名のお子様 1 人ひとりのさらなる成長を願っています。

1 年間本当にありがとうございました。

りす組

早いもので、りす組で過ごした日々があつという間に過ぎ 1 年の締めくくりを迎えようとしています。自粛登園明けの 6 月、初めての登園に戸惑い涙する新入園児に「泣かないで」「大丈夫だよ！」と何も言わなくても手を差し伸べてくれたお子さんたち。体育発表会・学園まつり・音楽発表会と大きな行事を一つ終える毎に自信をつけ、そしてクラス内の友達と協力する楽しさも知りました。

3 学期に入り当番活動が始まると、人に喜んでもらえる喜びを知りどのお子さんも張り切って当番活動に参加できました。この自信と意欲、そして喜びを進級後の活動に繋げ一人一人が活躍することを願っています。

1 年間本当にありがとうございました。

きりん組

ご家庭から離れ、初めての社会生活 1 年間が終わろうとしています。今年度はコロナ関連で 6 月より始まった園生活に親子共々様々な不安を持たれたスタートだったことと思います。年齢的にもまだ甘えたくて、涙したりぐずったり…「抱っこ」や「おんぶ」で過ごした毎日。そんな日々の中で、身の回りの整理整頓、排泄、食事、衣類の着脱一つ一つを教師と一緒に行ってきました。

本園の「体験型教育」の中で様々なことに興味・関心を高めながら自立に向かって進み、自分で行う楽しさや出来た時の喜び、教師や友達と一緒に過ごす楽しさを 1 日 1 日と感じられるようになり今ではどのお子さんも元気いっぱいです。

自分の思い通りにならない悔しさや我慢も覚え、心も 1 年前とは見違える程になりました。お子さんたちと出会った年から 1 年。

どのような場面を思い出してもお子さんたちの純粹無垢な心や笑顔に触れ、教師側も数えきれないほどの励ましや喜びをいただきたくさんの思い出を紡ぐことができました。19 名のお子さん・保護者の皆様に感謝しますとともに今後も、さらなる成長を願っています。